



鈴谷小だより

令和元年度 学校評価特集号

さいたま市立鈴谷小学校 ☎852-5675
鈴谷小Webページアドレス <http://suzuya-e.saitama-city.ed.jp/>

令和元年度教育活動アンケート集計結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本校では「かしこく たくましく 心豊かな 児童の育成」をめざし、全教職員の力を合わせて日々努力しているところです。授業参観や学校公開、ホームページによる「今日の鈴谷小学校」の更新等を行い、子どもの様子や学校経営方針をご理解いただくよう努めてまいりました。過日実施した教育活動アンケート集計結果がまとまりましたので、ここにお知らせいたします。集計結果は、令和元年度の教育活動の貴重な資料として生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

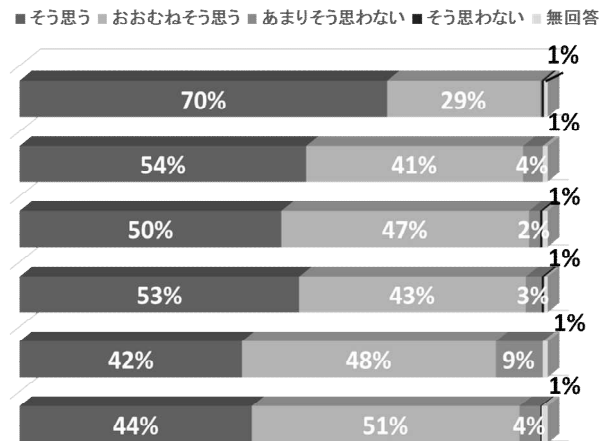
※ 回答数：433(提出数)/515(在籍数) 回答割合：84.1%(昨年度83.7%のためほぼ同数)

なお、各評価項目の数値については、少数第1位を四捨五入をして総計が100%になるようにしています。(家庭数422)

〈保護者〉

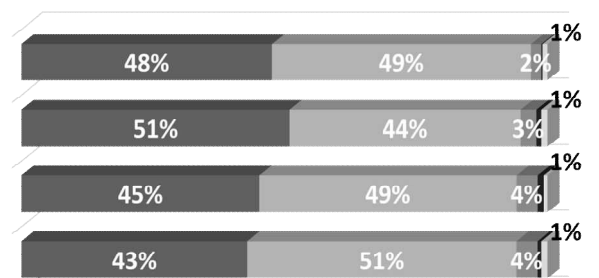
1 鈴谷小の教育活動について

No	評価項目	評価				無回答
		4	3	2	1	
1	学校は、授業参観日などを適切に設け、授業の様子や学校の様子を知る機会をつくらせている。	70%	29%	0%	0%	1%
2	学校は、学校の様子を学校・学年だよりやホームページ等を活用し、適切に情報提供している。	54%	41%	4%	0%	1%
3	学校は、けがや事故・事件が発生した際、迅速、丁寧に対応している。	50%	47%	2%	0%	1%
4	学校は、登下校時や教育活動時の安全について指導を行い、安全・安心な学校づくりに努めている。	53%	43%	3%	0%	1%
5	学校は、外遊びや体力向上を推奨し、実践している。	42%	48%	9%	0%	1%
6	学校は、児童の学習環境の整備に努めている。	44%	51%	4%	0%	1%



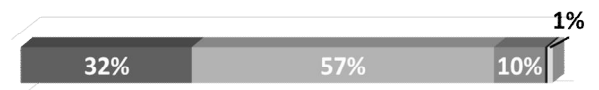
2 教職員の指導力について

7	教員は、分かりやすい授業を行うよう努力し、児童の学力向上に取り組んでいる。	48%	49%	2%	0%	1%
8	教員は、児童や保護者が相談をした際、誠意をもって対応している。	51%	44%	3%	1%	1%
9	教員は、児童の気持ちを理解しようと努めており、児童は安心して学校生活を送ることができている。	45%	49%	4%	1%	1%
10	児童は、学校生活を通して集団生活に必要なルールやマナーを守ろうとする態度が育っている。	43%	51%	4%	1%	1%



3 いじめ防止の取組について

11	学校は、いじめ防止に向けて積極的に取り組んでいる。	32%	57%	10%	0%	1%
----	---------------------------	-----	-----	-----	----	----



4 家庭・地域との連携について

12	学校は、保護者や地域の方々と連携した活動をしたり、協力して取り組んだりしている。	54%	43%	1%	1%	1%
----	--	-----	-----	----	----	----



〈課題分析・考察〉

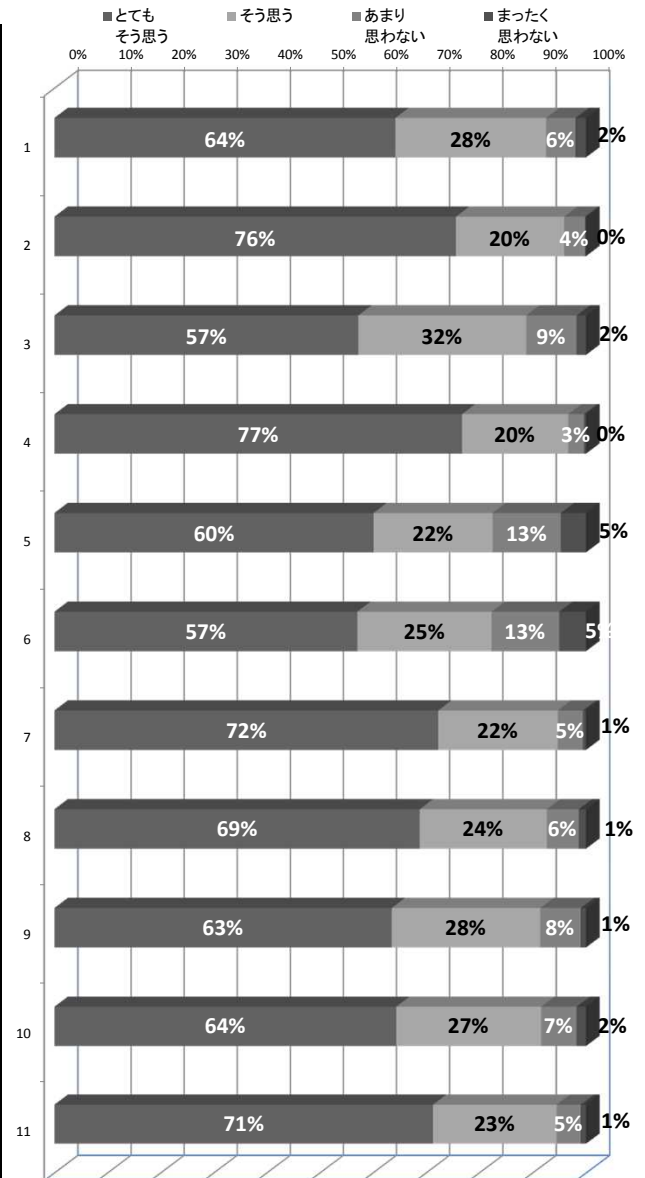
○「4:そう思う」「3:おおむねそう思う」を合わせた結果からみると12項目中8項目が95%を超えており、一定の評価をいただいているものと受け止めることができます。「そう思う」という結果が増えるように、今後も努力してまいります。

○「11 学校は、いじめ防止に向けて積極的に取り組んでいる。」という質問項目は、「2:あまりそうは思わない」の回答が10%を占めており、この結果を重く受け止めております。より一層学校への信頼を高められるよう、いじめ撲滅運動等の具体的な取組を学校だよりや学年だより等で積極的に発信し、いじめ防止に向けてどのように取り組んでいるのか理解していただけるようにしていきます。また、教職員間の情報共有、指導力向上にも努めてまいります。

〈児童〉

(割合)

No	も ん だ い	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
1	学校は楽しいですか	64%	28%	6%	2%
2	友達と仲良くしていますか	76%	20%	4%	0%
3	すすんで勉強をしていますか	57%	32%	9%	2%
4	交通ルールを守り、安全に登下校していますか	77%	20%	3%	0%
5	すすんで運動や、外遊びをしていますか	60%	22%	13%	5%
6	オリンピック・パラリンピックに興味をもつようになりましたか	57%	25%	13%	5%
7	授業は、よく分かりますか	72%	22%	5%	1%
8	困っていることや、なやみごとがあるときに、先生は助けてくれますか	69%	24%	6%	1%
9	学級目標に向かって、がんばっていますか	63%	28%	8%	1%
10	生活目標を守っていますか	64%	27%	7%	2%
11	いじめはいけないものだとわかり、いじめられている子がいたら、力になってあげられますか	71%	23%	5%	1%



〈課題分析・考察〉

- 児童の9割以上(「とてもそう思う」「そう思う」の合計93%)は、学校が楽しいと答えています。また、「友達と仲良くしている」と答えた児童も9割以上(96%)であることから、児童にとって学校生活の大半を過ごす学級での生活も充実していると思われます。教職員の意識も同様です。今後もさらに教育活動の充実を図り「学校が楽しい」と言う児童が増えるよう努力していきます。
- 「すすんで運動や、外遊びをしていますか」の項目では、他項目よりも低い数値(「とてもそう思う」「そう思う」の合計82%)でしたので、来年度は、より一層、体を動かす運動や外遊びを奨励していきたいと考えています。
- 「オリンピック・パラリンピック」の項目では、昨年度と比較して「とても興味をもっている」と答えた児童のポイントが13ポイント上昇しています。今後も、校内の掲示物コーナーの充実や、オリ・パラの価値にふれる授業の実践を進めていきたいと思います。
- 「授業が分かりやすい」と答えた児童が9割以上(「とてもそう思う」「そう思う」の合計94%)でした。教材教具の工夫や、外部指導者を招いての校内授業研究会や研究協議会の実施、またユニバーサルデザインを取り入れた授業の推進を図って授業が充実したと思われます。
- 「先生は助けてくれますか」の項目では、7%の児童が否定的な回答をしていることから、今後より一層児童との信頼関係を深めていきたいと考えます。
- 学級目標や生活目標を意識して生活している児童が9割以上(「とてもそう思う」「そう思う」の合計91%)いました。昨年度との比較では、「とてもそう思う」と答えた児童のポイントが5ポイント上昇しました。今後も様々な目標を意識して生活していけるよう声掛けしてまいります。
- いじめに関する項目では、9割以上の児童(「とてもそう思う」「そう思う」の合計91%)がいじめをなくすための気持ちを高くもっていることがわかりました。昨年度との比較では、「とてもそう思う」と答えた児童のポイントが6ポイント上昇しています。今後も日々の様々な機会を取り上げ、児童の心に問いかけることで、いじめの撲滅に向けて取り組んでいきます。